

令和7年度

基金予算のお知らせ

1月29日に開催されました第19回代議員会において、当基金の令和7年度予算が決まりましたので、その概要をお知らせいたします。

基金では、事業計画に基づき、過去の実績や昨今の経済情勢の下で推計される基礎データの動向を考慮に入れて予算を編成しております。

予算の基礎数値

予算で計上されている収益や費用などの各項目は、次のような推計値を基に、算出されています。

実施事業所数



47 事業所

加入者数



9,000 人

平均給与の額



300,000 円

給付費



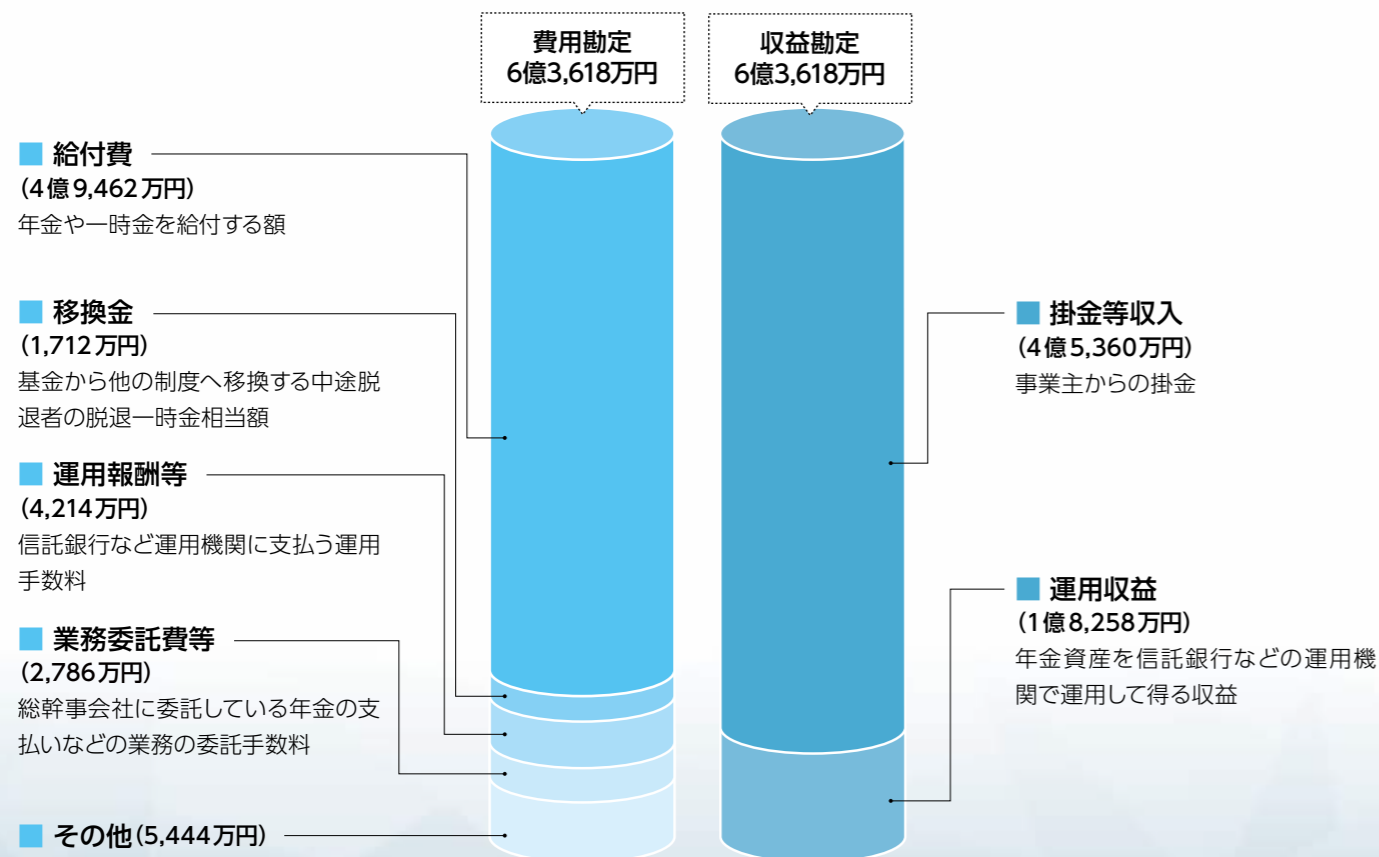
老齢給付金 274,947 千円
脱退一時金 212,260 千円
遺族一時金 7,415 千円

年金経理

年金の給付や掛金の受け入れ、年金資産の管理運用などを行う経理です。資産額は時価による推計で表示しています。

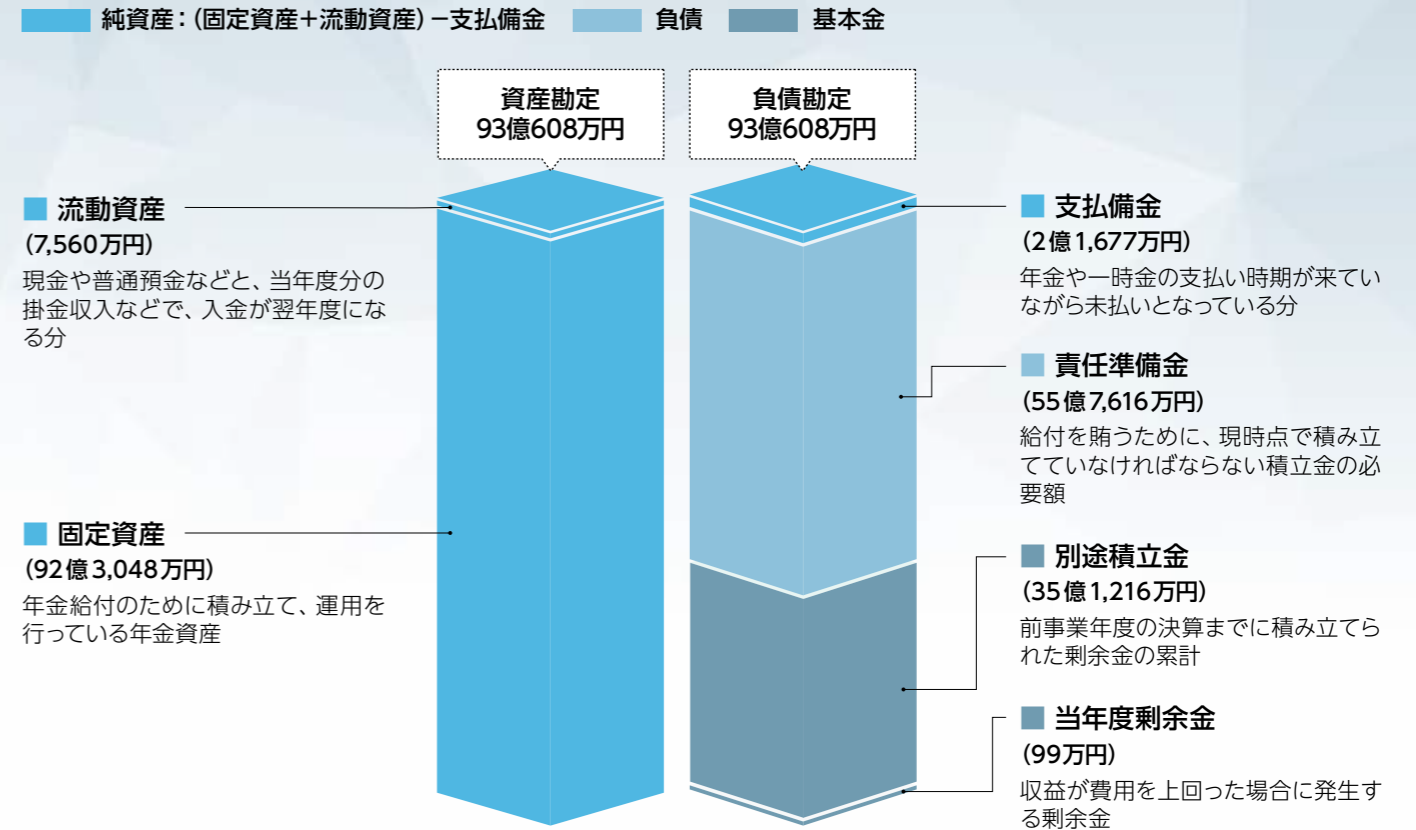
1年間の収支見込み (予定損益計算書・経常収支)

基金の主な収入源である掛金、支出である年金・一時金の支払いのほか、年金資産の運用損益などの1年間の収支を見込みます。



年度末時点の積立額〔見込み〕 (予定貸借対照表)

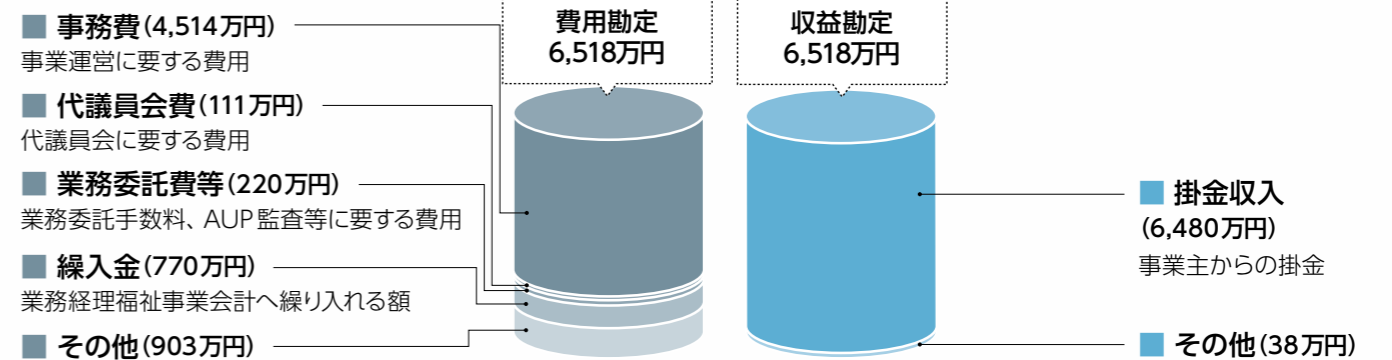
将来の年金・一時金の支払いに備えて、当年度末までに積み立てておくべき必要額(責任準備金)と、保有する年金資産とのバランスを予測します。



業務経理

業務会計

基金を運営するための経費を処理する会計です。基金の運営に当たっては、各種費用の見直しを行い経費削減を図ります。



業務経理

福祉事業会計

福祉事業を行う会計です。福祉給付金の支給や基金制度の広報などを行います。

